



広報

すみた

2019

2

No713



スキー楽しいよ！

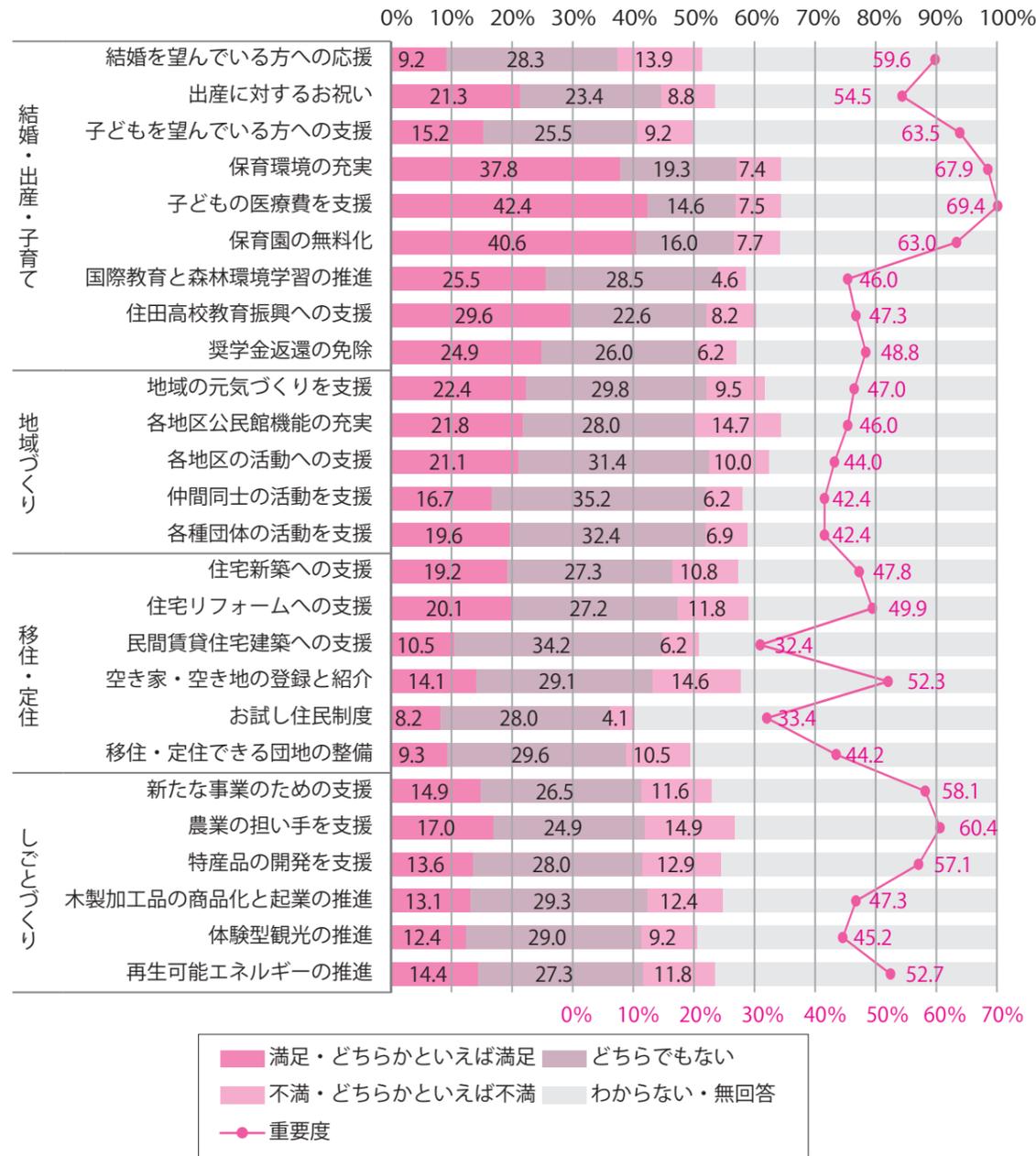
1月25日、2月1日に世田米小学校によるスキー教室が開かれました。絶好のグレンデコンディションの中、児童たちはスキーを楽しんでいました。(関連記事7ページ)

2月の主な内容

- P 2 町の取り組みの満足度は？
- P 6 まちの話題『SUMITA うおっちゃんぐ』
- P 10 マナビ通信
- P 4 中学生海外派遣事業
- P 8 保健だより
- P 12 おしるせほか

各取り組みへの満足度は？

これまでの町の取り組みについて、町民の皆さんがどのように感じているかをお聞きしました。重要度は、選択肢のうち「とても重要」、「重要」と答えた方の割合です。



町の取り組み、その満足度は？

～町人口ビジョン・総合戦略・総合計画の事業評価アンケート結果～

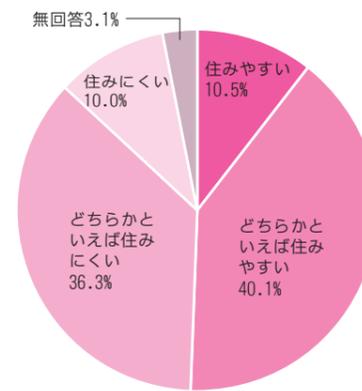
現在、取り組みを進めている「町人口ビジョン・総合戦略・総合計画」。町では事業評価のため、アンケート調査を実施しました。ここではその結果についてお知らせします。

調査対象者 1,262人
平成30年12月14日時点で、18歳から72歳の町民から4割を無作為抽出
回答者 389人 (回答率30.8%)

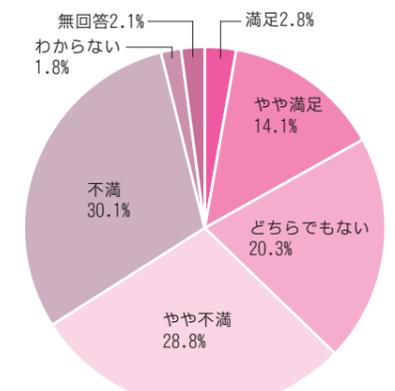
町の暮らしの満足度は？

町の住みやすさと交通、医療、買い物の3分野についての満足度をお聞きしました。

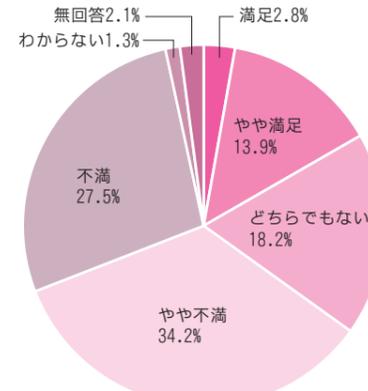
～町の住みやすさ～



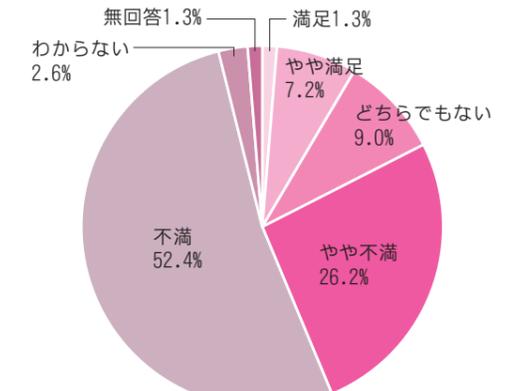
～道路環境や交通の便～



～買い物の便利さ～



～医療環境～



アンケートの結果から…
【町の暮らしの満足度】
現在の暮らしについて、住みやすいと感じている方は回答者の50・6%（前年度比5・5ポイント減）。住みにくいと感じている方は、46・3%（同8・3ポイント増）と前年度と比べ住みにくいと感じている方が増える結果となりました。
暮らしの中で重要な「道路環境や交通の便」「医療環境」「買い物の便利さ」の3点について見てみると、道路環境や交通の便は満足、やや満足が昨年度から3・6ポイントの減、不満、やや不満は4・6ポイントの増と満足度は低下。医療環境についても、満足、やや満足は0・5ポイントの減、不満、やや不満は3・6ポイントの増となりました。一方、買い物に関しては、満足、やや満足が5・1ポイントの増、不満、やや不満は5・6ポイントの減と満足度は上昇する結果となりました。
【各取り組みの評価】
どの取り組みに関しても全体的に昨年度と似た傾向を示しています。

★お問い合わせ
企画財政課 政策推進係
46-2114
そうした中で、結婚・出産・子育て分野では、子育てへの取り組みは満足度も重要度も高い一方、結婚・出産への支援は重要度が高く満足度が低い傾向にありました。今回のアンケートでは「子どもの医療費を支援」が全項目の中で満足度、重要度ともに最も高くなっています。また、しごとづくりの分野は、全体的に満足度が低く、重要度が高い傾向にありました。特に農業の担い手支援は重要度が高い傾向にありました。
最も取り組むべきとされる重要度と、満足度の差が大きいもの上位5項目は次のとおりです。
①結婚を望んでいる方への応援
②子どもを望んでいる方への支援
③特産品の開発を支援
④農業の担い手を支援
⑤新たな事業のための支援
昨年度と同様に結婚や子育て、仕事づくりに関する支援の項目が並ぶ結果となりました。

転出・転入手続きは 忘れずに行いましょう

入学や就職、転職などによる引っ越しで、住所を異動するときは市町村窓口での転出・転入手続きが必要です。

この手続きは、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。ここで一度手続きについて確認しましょう。

転出・転入の手続きは簡単です!

引っ越し前 転出届を提出し、転出証明書を受け取る

転出をするときの持ち物
①本人確認書類

引っ越し後 転出証明書を添えて、転入届を提出する

転入をするときの持ち物
①本人確認書類 ②転出証明書 ③印鑑
④マイナンバーカードまたは通知カード

※転出届は、引っ越しなどにより転出する日の14日以内に提出してください。

※転入届は、転入した日から14日以内に提出してください。

※正当な理由なく住民票の異動届出をしない場合、5万円以下の過料に処されることがあります。

※マイナンバーカードや通知カードの住所は最新のものに更新しましょう。



Q. 引っ越しした場合、選挙の投票はどうすればいいですか？

A. 引っ越してから3カ月経過後は、新住所地での投票になります。それまでは、旧住所地で不在者投票を行うことになります。

Q. 住所が変わったら地元の成人式に参加できなくなりますか？

A. ほとんどの市区町村で地元の成人式に参加できます。町では、過去に住所があった方へも成人式の案内を発送しています。

Q. 進学して住所を異動した場合、健康保険の取扱いはどうなりますか？

A. 扶養に入っている方が転出しても、資格は継続します。詳しくは各保険者にご確認ください。

**引っ越しの際は、住所の異動
手続きを忘れずに！**

★問い合わせ 町民生活課 戸籍係 ☎46-2113

中学生海外派遣事業

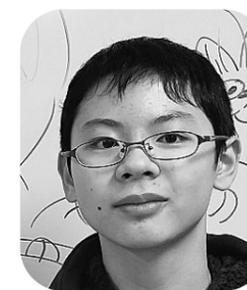
1月4日～12日の9日間、アメリカ・サンディエゴで行われた中学生海外派遣事業。今年度は、世田米中の平空さん、畠山徳輝さんと有住中の楠崎紫月さん、篠原リオさんが臨みました。1月29日には、町民ホールで報告会が開かれました。ここでは、大きく成長した4人の感想をお届けします。



柏崎 紫月さん
(有住中)

この研修から帰ってきた今では、高校では留学をしたい、将来は海外で生活していきたい、海外と関わることができる仕事に就きたいなど、ますます外国に関わりたくなりました。

そのためにこれからも毎日英語を頑張っていこうと思います。



平空さん
(世田米中)

言語の壁はありましたが、身振り手振りなどで一生懸命伝え、通じたときはとても嬉しかったです。最初は不安もありましたが、多くのことを学び、感じる事ができた良い研修になったと思います。今回の貴重な経験を今後の生活に生かしたいです。



篠原 リオさん
(有住中)

ホストファミリーと休日はさまざまなことをしました。中でも、国境を見たことが一番印象深かったです。

研修を通じてもっと他の国に行きたいという気持ちが強くなりました。そのために、もっと言語を学んで、世界を股に掛ける人間になりたいです。



畠山 徳輝さん
(世田米中)

時間が経つにつれ、自分から質問したりするなどコミュニケーションが取れるようになりました。また、外国でしか経験できないようなことも体験することができました。自分から積極的に行動し、たくさんの人に海外派遣での経験を伝えていきたいです。



▲ゆっくりと転ばないように滑ります

1月25日と2月1日の両日、世田米小学校によるスキー教室が奥州市越路スキー場で行われました。このうち、1月25日は5、6年生39人が受講。4つの班に分かれ、講師の説明を受けました。経験の多い児童は傾斜が急な所ものともせず風を切っていました。経験の少ない児童も、回数を重ねるごとに上達を見せ、先生や保護者からはその上達ぶりに驚きの声が上がっていました。今回が人生で4回目のスキーだったという児童は「少しずつ滑れるようになった。滑れると楽しい」と笑顔を見せていました。

冬のスポーツの楽しさを体験

白銀の世界に飛び込む 種山ヶ原で冬のイベント



▲雪上の様子を観察する参加者

2月3日、種山ヶ原森林公園ではすみた森の案内人(吉田洋一会長)による冬の種山散策会が行われ、町内外から約40人が白銀の世界へと足を踏み入れました。例年に比べ雪が少ないとのことでしたが、深いところでは膝まで入ってしまうような雪が。その中をスノーシューなどを装備し一列に並んで進みました。雪の上にはウサギや鹿など、野生動物の足跡や木の新芽を食べた跡などもありました。参加者は、この季節ならではの発見や春から秋までとは違う雪化粧した種山ヶ原の景色を楽しみながら散策していました。



▲盛り上がりを見せたそりレース

同日、道の駅種山ヶ原ぼらんでは冬の種山で雪遊びが開催され、町内外から多くの親子連れが訪れました。この日に合わせ、会場内にはスノーライダーのコースも設置され、親子で一緒に滑るなど賑わいを見せました。子どもを乗せたそりを親が引っ張りゴールを目指すそりレースでは、スピードを求めあまり勢い余って振り落とされ、雪に飛び込む子どもの姿も。その様子が会場は笑顔や歓声に包まれていました。このほかにも雪中お宝探しやアイスクリーム作り体験なども行われ、訪れた人たちはこの季節しか体験できない雪遊びを満喫していました。

1月20日と24日、伝統の「水しぎ」が世田米地区で行われました。このうち24日は、世田米愛宕地区の「一の会」(多田英明会長)により、恒例となった「水しぎつペコンテスト」が開かれ、町内外から多くの人々が訪れました。参加者は、さまざまな格好に扮し「みっさいな、みっさいな」と大黒舞を歌いながら、一斗缶などを叩いて鳴らし、1年の無火災を願いました。関係人口創出の取り組みで東京都から訪れた参加者は「初めて体験したがとてもインパクトがあった。また来たい」と赤く塗った顔から白い歯がこぼれていました。

1年の無火災を願い 伝統の奇祭が行われる



▲コンテストでは一人ひとりポイントをPR

人生の先輩から 社会について学ぶ



▲これまでの人生を語る小向さん(中央)

1月22日、第1回かたらっせんが住田高校研修会館で行われました。この企画は、地域住民と高校生が交流する場を作ることを目的に町教育委員会が主催しています。この日は、大船渡市出身でUTターンの経験を持つ小向裕之さんがこれまでの自分の人生から、就職したときの苦労やこれまでの仕事などについて生徒へと伝えました。話を聞いた生徒からは「どうすれば仕事を長く続けることができるか」といった質問も。小向さんは一つ一つの問いに丁寧に答え、生徒にとっては人生の先輩の話を聞くことができる貴重な場となっていました。

早瀬ひとみさんが 世田米保育園を訪問



▲園児と交流する早瀬ひとみさん

2月15日、町出身の歌手早瀬ひとみさんが世田米保育園を訪れました。今回の訪問は、幅広い世代の町民と交流を深めてほしいという町民の声に応える形で実現。この日は、2歳から4歳児約50人が早瀬さんを出迎えました。早瀬さんはアニメの主題歌や童謡を園児と一緒に歌うなどして交流。園児からは手作りのブーケが手渡されました。今回訪問した早瀬さんは「園児たちの前で歌うのは初めて。ブーケのプレゼントもいただき、さすがにうれしい気持ちになった」と笑顔で話していました。

農業者が鳥獣被害対策などを学ぶ 大船渡地方農業振興大会



▲表彰を受ける両向ピア・ファームの高橋取締役

2月6日、大船渡地方農業振興大会が役場町民ホールで行われ、管内の農業関係者180人が参加しました。この大会は、管内の農業経営団体の意欲向上を図り、近年問題になっている鳥獣被害対策を学ぶことで、農業振興の一助とすることを目的に、大船渡地方農業振興協議会(会長・神田謙一町長)が主催しています。大会では、神田町長のあいさつ、来賓祝辞に続き、地域の農業振興に貢献している農業者に対して表彰が行われました。今回表彰を受けたのは、2個人1団体。このうち本町からは両向ピア・ファームの高橋取締役



▲鳥獣被害について講話する宇野代表

らには両向ピア・ファーム株式会社(高橋宏司代表取締役)が選ばれました。これを受け、同社の高橋取締役は「現在は構成員の高齢化や後継者不足の状態だが、この課題を町全体で共有しこれからの農業振興につなげていきたい」と今後の農業について話していました。引き続き行われた講演では、合同会社東北野生動物保護管理センターの宇野壮春代表がニホンジカやイノシシ、サルなど鳥獣の被害防止対策について説明。参加者は自らの農業経営へ結びつけようと真剣な表情で説明を聞いていました。

保健だより

気づいたあなたが命の門番

ゲートキーパーって知っていますか？

一日に57人・・・これがあなたの数字かわかりますか？

答えは、日本で自ら命を絶つ人の数です。平成29年警察庁統計によると、年間で2万1千人以上にもなります。

「ゲートキーパー」とは、自殺に向かおうとするサインに気づき、声をかけ、傾聴し、必要な支援機関につなぐ「命の門番」です。これらの4つのポイントを心がけることで誰でもなることができます。

◆身近な人の変化に「気づく」
一つ目は、家族や仲間の変化に「気づく」ことです。眠れない、食欲がない、口数が減ったなど「いつもと違うな」と思ったら要注意です。

◆気づいたら「声をかける」
二つ目は、悩んでいる人に「声をかける」ことです。悩み事は、なかなか他人には打ち明けにくいものです。あなたのちょっとした勇気が、その人に話すきっかけを与えます。

◆相手に寄り添い「傾聴する」
三つ目は、話しやすい環境を作って「傾聴」することです。「自殺したい」と打ち明けられても、うろたえずにその

○傾聴に求められる6つの心構え

- その1 悩みを真剣な態度で受け止める
- その2 相手の話を共有し、共感の気持ちを伝える
- その3 相手のペースに合わせ、話をせかさず、時には沈黙も共有する
- その4 「心配している」という気持ちを相手に伝える
- その5 「大変だったね」「よくやってきたね」とねぎらう
- その6 話を聞いたら感謝の気持ちを伝える

気持ちをしっかり受け止め、相手の気持ちに寄り添うことが大切です。
「頑張れば大丈夫」「死ぬ気でやればできる」といった安易な激励や「つらいのはみんな一緒」「家族のことを考えて」などの批判や否定は、話しても無駄だったと感じさせてしまいます。
「大変だったね」「よく頑張ってきたね」とねぎらい、心配しているという気持ちを相手に伝えることや、話してくれたことへの感謝を伝えることも大切です。
◆適切な専門家に「つなぐ」
四つ目は、専門家に「つなぐ」ことです。一度話を聞いて



糖尿病を予防しよう！

体重コントロール できていますか？

普通に食べているつもりなのに、実は「食べ過ぎ」だったり、健康にいいと思って実行していたことが、実は痩せない原因だったり、食生活には意外な落とし穴があることがあります。

◆エネルギーの収支バランスが崩れると・・・

体を動かして消費するエネルギーより、食べて摂取するエネルギーの方が多くなると、余分なエネルギーは脂肪として蓄えられます。

エネルギー摂取が過剰になると、血液中の中性脂肪成分が上昇します。その結果、高血圧や脂質異常、高血糖などのメタボの危険因子が増え、血液がドロドロになり、血管が詰まったり、破けやすくなります。

■短期集中であなたもできる
1カ月で体重1kg、腹囲1

よくある食の落とし穴

- 1 ごはんよりパンや麺類をよく食べる
- 2 果汁100%のジュースや甘酒、栄養ドリンクなどをよく飲んでいる
- 3 豆腐や納豆、ごまなどの健康に良いといわれる食品を取りすぎている
- 4 野菜のかわりに野菜ジュースをよく飲んでいる
- 5 ご飯を極端に減らして、おかずをたくさん食べている



健康に良いと思っていたことも、実はエネルギーや糖質の取りすぎでメタボの原因に



代謝を上げ、食事の内容と量に気を付けましょう。成功の秘訣は「毎日コッソコ続けること」です。

さあ、あなたも今日からチャレンジしてみましよう。

★問い合わせ
保健福祉課 健康推進係

☎46-3862

ゲートキーパー養成講座

保健福祉課では、ゲートキーパー養成講座を開催します。

- ★日時 3月19日(火)13:15~15:30
- ★場所 町民ホール
- ★内容 「ゲートキーパーって知ってますか？」

保健福祉課 鈴木一美保健師長
「心の健康のためのストレスマネジメント講座～ストレスと上手にかかわるコツ～」
産業カウンセラー
Coaching office 主宰平野順子先生
★申込み
保健福祉課に申し込みください

たからと言ってすぐに問題が解決するわけではありません。温かくサポートをしつつ、適切に専門家や専門機関にバトナタッチしましょう。
専用の相談窓口を設けているところもあります。主な相談窓口は下の通りです。
また、ゲートキーパー養成講座も開催しますので、ぜひご参加ください。

★問い合わせ
保健福祉課 健康推進係
☎46-3862

○主な相談窓口

大船渡保健所	☎27-9913
よりそいホットライン	☎0120-279-226
こころの相談電話	☎019-622-6955
盛岡いのちの電話	☎019-652-7575
自殺予防いのちの電話	☎0120-783-556
働く人の悩みホットライン	☎03-5772-2183

「手話の基本」身につけませんか？

聴覚障がい者の方の生活や関連する制度などについて理解と認識を深め、手話で日常生活の会話ができる程度の手話奉仕員を養成することを目的として、手話奉仕員養成講座を開催します。

障害者協会および地域指導員
①対象者
②今まで、手話奉仕員養成講座を受講していない方
③費用
3240円
※講座初日に受付でお支払いいただきます。

◎講座日程(全26回)

- ①入門課程
5月13日(月)～
7月29日(月) 11回
- ②基礎課程
8月5日(月)～
12月16日(月) 15回

※5月13日の18時30分から45分まで開講式が行われます。

◎時間

18時30分～21時

◎会場

大船渡市カメリアホール
および陸前高田市コミュニティホール(予定)

◎講師

一般社団法人岩手県聴覚

◎申込期限

3月15日(金)

◎申込方法

町保健福祉課へお申し込みください。

★申込み・問い合わせ

保健福祉課 福祉係
☎46-3862

スポーツ安全保険に加入しましょう！



「スポーツ安全保険」は、アマチュアスポーツ・文化・ボランティア・地域活動を行う団体を対象に、グループ活動中の傷害事故・賠償責任を負う事故を補償する保険です。

万一のケガや事故に備えて、「小さな掛け金、大きな補償」のスポーツ保険に積極的に加入しましょう。

★問い合わせ
教育委員会 生涯学習係 ☎46-3863

■平成31年度「スポーツ安全保険」加入区分・掛け金・補償額一覧

対象者	補償対象活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	補償額(傷害保険)			
				死亡	後遺障害 (最高額)	入院 (日額)	通院 (日額)
子ども (中学生以下)	スポーツ・文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
	スポーツ・文化・ボランティア・地域活動	A W	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円
	上記以外(個人活動など)			100万円	150万円	1,000円	500円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動、指導・審判 ※64歳以下	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
	スポーツ活動、指導・審判 ※65歳以上	B	1,200円	600万円	900万円	1,800円	1,000円
	文化・ボランティア・地域活動など	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
全年齢	危険度の高いスポーツ活動(アメフト、山岳登山など)	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円

※大人と全年齢の対象範囲は団体活動中とその往復中

平成31年度 住田町奨学生を募集します

町では、進学するための学費などが必要な方に対し、無利子で奨学金を貸与いたします。また、卒業後に本町に戻り就職された方に対する「返還免除制度」を実施しています。

◇応募できる方

- ①本町に住所がある方の子ども
- ②高等学校、大学などに進学される方
- ③学費などの支払いが困難と認められる方

※すべてを満たしていることが条件となります。なお、奨学生は選考委員会の審査を経て、決定します。

◇貸与額

- (1)貸与月額
高等学校 2万円
大学等・林業担い手枠 4万5千円
- (2)入学一時金
高等学校 5万円以内
大学等・林業担い手枠 30万円以内

※林業担い手枠とは？

将来、本町で林業に携わるため、林業について学べる学校・学科に進学した方への専門枠です。

◇募集人員

- 一般枠(高等学校、大学等) 5人程度
- 林業担い手枠 1人程度

◇申込期間

4月12日(金)まで

◇その他

申請書類は町教育委員会にあります。

【返還金免除制度】

本町では、一定の条件を満たした方について、貸付金額の最大半分を免除する「返還免除制度」を導入しています。条件は次のとおりです。

- ①平成28年度以降に返還開始
- ②返還開始日から5年間継続して本町に居住し、就労している
- ③返還計画が10年間

★問い合わせ

教育委員会 学校教育係
☎46-3863

4月から

乾電池など「水銀使用製品」は ごみステーションにだせません



○対象製品と分別方法

①家庭用の蛍光灯(直管型、環型、品番がEFで始まる電球型)

割れないように箱に入れるか、新聞紙などで包み、回収ボックスに入れてください。

割れてしまった蛍光灯は透明か半透明の袋に密閉して回収ボックスに入れてください。

②乾電池

そのまま、回収ボックスに入れてください。

③水銀体温計・水銀温度計・血圧計

元のケースに入れるか、袋に包んで、回収ボックスに入れてください。

【次の製品は対象外です】

- ・白熱球、ハロゲン電球、LED電球 → 一般ごみへ
- ・アルコール式(赤い液)の温度計 → 一般ごみへ
- ・ボタン電池、充電式電池 → 販売店の回収ボックスへ
- ・会社、学校、店舗など事業所から出るもの → 産業廃棄物(専門業者へ)
- ・電子式の体温計 → 資源物、小型家電

水銀は人への毒性が強く、自然には分解されず野生生物へも影響を与えます。そのため、水銀使用製品の適切な処分のため、家庭用の蛍光灯や乾電池などは、4月から一般ごみとしてごみステーションに出せなくなります。4月からは拠点での回収となりますので、分別と回収にご理解とご協力をお願いいたします。回収拠点には専用の回収ボックスを設置します。回収拠点などの詳細については3月に改めて広報や住田テレビで周知しますので、内容をご確認いただき、適切な分別をお願いいたします。詳しくはお問い合わせください。

★問い合わせ

大船渡地区環境衛生組合
☎26-4739
町民生活課 生活係
☎46-2113

■集落座談会の開催日程

月日	対象地区・開始時間			
	10:00~	13:30~	16:00~	18:00~
3月15日(金)	恵山	下在上	上在沢	
		大股	中沢上	
		大小	中沢下	
3月18日(月)	川口 竹ノ原	火の土	新切	上町
	八日町	月山	外館	
3月19日(火)		五葉中	坂本	
		五葉下	坂本	
		天嶽	両向	
3月20日(水)		下在下		

農業者の皆さんへ

集落座談会開催のお知らせ

現在の農業は、高齢化や農業所得の減少、鳥獣による被害、耕作放棄地の拡大などによる生産力の低下が懸念されています。

催します。農業者の皆さんの出席をお願いします。

○集落座談会の内容(予定)

- ①経営所得安定対策に係る交付金の概要について
- ・水田活用の直接支払交付金・産地交付金
- ②鳥獣被害の現況について
- ③その他各種事業について

★問い合わせ

農政課 農政係
☎46-3861

国民年金などに関する社会事務相談（3月分）

一関年金事務所では、社会事務相談会を下記のとおり開催します。予約制となりますので、相談を希望する方は希望する日の前日までに一関年金事務所（☎0191-23-4246）までお申込みください。

会場	開催日	開催時間
大船渡市役所	28日（木）	10:30～15:30

国民年金保険料には免除・猶予制度があります

保険料が納められていない状態で、障害や死亡といった事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが難しい場合には、保険料の免除や猶予といった制度がありますので、ご相談ください。

★問い合わせ 町民生活課 戸籍係 ☎46-2113
一関年金事務所 ☎0191-23-4246

いわて農業入門塾を開催します

農業を始めるうえで知っておきたい基礎知識を学ぶことができます。

- ★期間 5月4日（土）～10月19日（土）
- ★場所 県立農業大学校
- ★内容 講義 隔週土曜日（全11回） 10時～11:30
実習 毎週土曜日（全25回） 13時～15:30
- ★経費 15,000円（損害保険・教材・実習経費）
- ★応募期間 3月25日（月）まで
- ★応募方法 受講申込書に必要事項を記入の上、FAXか郵送で申込ください。
- ★申込み・問い合わせ 県立農業大学校 教育部 研修科
〒029-4501 胆沢郡金ヶ崎町六原蟹子沢14
☎0197-43-2211 FAX0194-43-3184

地域おこし協力隊活動報告会を開催します

町内で活動中の5人の地域おこし協力隊員がそれぞれの活動を報告します。

- 参加費は無料で申込不要です。ぜひお越しください。
- ★日時 3月26日（火）13:30～
- ★会場 町民ホール
- ★問い合わせ 企画財政課 政策推進係 ☎46-2114

働きたい若者を応援！

これから働きたい39歳までの人やその家族を対象に個別相談、スキルアップ支援を行います。

希望日の前日までに申し込みが必要です。

- ★日時 3月13日（水）、27日（水）
10:00～15:00
- ★場所 シーパル大船渡
- ★受付時間 10:00～17:00（平日のみ）
- ★申込み・問い合わせ 大船渡市市民活動支援センター
☎47-5702

青年国際交流事業の参加者を募集します

国際社会・地域社会で活躍する次世代グローバルリーダーの育成を目指し、青年国際交流事業を実施しています。

現在、2019年度の参加者を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

- ★問い合わせ 内閣府青年国際交流担当室
☎03-6257-1434
県環境生活部 若者女性協働推進室 ☎019-629-5337

職場のトラブルで悩んでいませんか？

労働者と使用者との間の問題について、弁護士や労働団体役員などが相談に応じる「出前無料労働相談会」を開催します。

- ★日時 3月3日（日）
13:00～16:00
- ★会場 イオンタウン釜石2階
イオンタウンホール
- ★申込み・問い合わせ 県労働委員会事務局
☎0120-610-797

住田分署からののお知らせ

本年も「春季全国火災予防運動」と「山火事予防運動」が展開されます。“火災が起これば怖い場所”で火をしない、“火遊びしない、ことなどを心がけ、火の取り扱いには十分注意しましょう。

また、自宅でも消火器や住宅用火災警報器といった対策をしっかりと行いましょう。

★問い合わせ 住田分署 ☎46-2119

○春季全国火災予防運動

- ★運動期間 3月1日（金）～3月7日（木）
- ★全国統一標語 「忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認」

○全国山火事予防運動

- ★運動期間 3月1日（金）～5月31日（金）
- ★全国統一標語 「忘れない 豊かな森と 火の怖さ」

工事などの入札結果をお知らせします

工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
川向定住促進空き家改修工事	31年1月25日	3,909,600円	有限会社菊池組
松ヶ平定住促進空き家改修工事	31年1月25日	8,532,000円	住田住宅産業株式会社
世田米駅地区防火水槽改良工事	31年2月7日	1,652,400円	株式会社齊藤工業



3月の放送プログラムのお知らせ

★問い合わせ 住田テレビ ☎47-3112



「輝け！すみた」

- ★初回放送時間 3月1日（金）10:00～
- 住田のためにと取り組んだ学生たちにスポットを当てます。

津田塾大学の学生たちが昨年この町で学び、考えた住田町の地方創生。その研修の報告会が開催されました。その様子を交え学生たちにカメラを向けます。



「住田い町の今」

- ★初回放送時間 3月1日（金）12:30～
- 「定住促進空き家活用住宅の整備について」

空き家の増加。また、一方で課題となる住まいの確保。これらの解決に向け、町が取り組む空き家の整備。今回はこの取り組みをご紹介します。



町民による 自主制作番組 「ねんぶにやっべし」

- ★初回放送時間 3月1日（金）15:00～
- ※以降、毎日15:00～と19:30～に放送します（土曜日のみ15:00～の放送はありません）。

特別企画として、『音楽で恩返し』仙台在住 菊池健一さんをお届けします。

※「電子番組表」の使用方法について

住田テレビの番組表を見たい時は、テレビのリモコンの「番組表（EPG）」ボタンを押してください。放送時間などが確認できます。

きこえと補聴器の相談

実施日 3月27日（水）・4月24日（水）
時間 10:00～12:00 住田町農林会館
14:00～15:00 八日町集会センター

相談内容●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

認定補聴器専門店 大船渡店：大船渡市盛町字町10-17
岩手リオン ☎0192-21-1252
補聴器EJS URL http://www.iwaterion.co.jp



家電といえば、いつの時代もワクワクさせる。

あなたの町のでんき屋さん

(有)ハーネット

住田町世田米字川向12-1 ☎46-2363 FAX 49-1015
http://www.a-hanet.co.jp

なにしたべ 車みでけらっせん!!

民間車検工場
学校生協指定整備工場・自動車販売

(有)遠藤モータース

住田町世田米字太崎25-10
☎46-2128 ☎46-2139 (FAX 共通)

瞬間、上向き顔

ビューティエクササイズ
「コアデザイン」
あなたため～ほぐす～引き締めるの
3つのステップで豊かな表情に
料金3,000円～（初回は500円OFF）

笑顔になれる すがむら理容所 ☎46-2068

消防団員募集～あなたも地域を守る一員に～

町では、消防団員を募集しています。
性別、年齢問わずやる気のある方、地元を災害から守りたいと思う方は、ぜひお近くの消防団員か住田分署までお問い合わせください。

〈主な活動〉
平常時：防火啓発活動、住宅の火防点検
災害時：消火・救助・水防活動

★問い合わせ
住田分署 庶務係 ☎46-2119



3月の休日当番医

気仙医師会 診療時間…9:00～17:00

日	医療機関名	地区	電話番号
3日(日)	山崎内科医院	盛	26-4448
10日(日)	うのうらクリニック	立根	21-3636
17日(日)	広田診療所	高田	56-2515
21日(木)	菊池医院	大船渡	21-1620
24日(日)	滝田医院	大船渡	29-3108
31日(日)	飯塚眼科医院	盛	21-3011

気仙歯科医師会 診療時間…9:00～12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
3日(日)	気仙歯科クリニック	米崎	55-3238
10日(日)	平成歯科医院	高田	55-2800
17日(日)	いいだ歯科クリニック	大船渡	26-0082
21日(木)	むらかみ歯科医院	竹駒	55-5150
24日(日)	細川歯科医院	大船渡	27-4158
31日(日)	広沢歯科医院	盛	27-4310

「ママサロンこそだてシップ」を開催します

気仙管内の妊婦さんから1歳未満の赤ちゃんと保護者を対象に「ママサロンこそだてシップ」を下記のとおり開催します。

★日時 ①3月8日(金)
②3月22日(金)
※いずれも10:00～15:00

★会場 サンリアショッピングセンター内 すくすくルーム

★イベント内容
①ひな祭り会
先生と一緒に抹茶をたててみましょう！(要予約、参加料200円)
②リラックスママサロン
赤ちゃんと一緒にのんびり過ごしましょう！(参加料100円)

★問い合わせ
NPO 法人こそだてシップ ☎47-5689
✉ kosodate-ship@ceres.ocn.ne.jp

平成31年度掲載の広告を募集します

4月から広報すみたに掲載する広告について募集します。詳しくは町ホームページをご覧ください。

★掲載料金
広報すみた ひと月あたり3,000円
※6カ月以上の掲載の場合は2,500円

★申込方法
町ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、企画財政課まで提出してください。掲載には審査があります。

★申込期限 3月29日(金)

★その他
町ホームページの広告掲載についても随時募集しております。詳しくはお問い合わせください。

★問い合わせ
企画財政課 ☎46-2114

住宅用火災警報機は定期的に確認しましょう

ご自宅に設置している火災警報器は定期的に作動確認をしましょう。詳しくは付属の取扱説明書をご確認ください。

★作動確認の仕方
テストボタンがある場合は、そのボタンを押す。引きひもその場合はそのひもを引きます。

○正常な場合
警報音や「火事です」などの音声流れます。
○異常がある場合
「電池切れです」や「異常です」といった音声流れます。電池交換や新しい警報機と交換しましょう。

★問い合わせ
住田分署 予防係 ☎46-2119

JICA ボランティアを募集します

独立行政法人国際協力機構 (JICA) では、開発途上国で生活し、技術や経験を活かして活動する JICA 海外協力隊 (青年海外協力隊・海外協力隊・シニア海外協力隊) を募集します。

★募集期間 4月3日(水)まで
★派遣期間 原則2年間
★応募資格 日本国籍を持つ、1949年4月5日から1999年9月2日生まれの方
★応募方法 インターネットから応募してください。インターネットからの応募ができない場合にはお問い合わせください。
★問い合わせ JICA 東北 ☎022-223-4772

糖尿病予防のための栄養講座を開催します

「春のかんたん薬膳」をテーマに、糖尿病予防を意識した薬膳料理を学ぶことができます。

★日時 3月7日(木)
10:00～13:30

★会場 保健福祉センター 調理室

★講師 国際薬膳指導師・管理栄養士 菅原由紀枝氏

★持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具

★申込み・問い合わせ
保健福祉課 健康推進係 ☎46-3862

陸上自衛隊岩手駐屯地 定期演奏会を開催します

★日時 3月9日(土)
開場14:15
開演15:00

★会場 盛岡市民文化ホール (マリオス)大ホール
※入場無料。会場で入場整理券を配布します。

★問い合わせ
陸上自衛隊岩手駐屯地 指令業務室 ☎019-688-4311

くらしやお金に関する相談会を開催します

弁護士、保健師、社協相談員などがくらしやお金に関する悩みなどについて、一緒に解決の糸口を見つけます。相談は予約優先です。

★日時 3月2日(土)10時～16時
★場所 信用生協釜石事務所
★申込み・問い合わせ
消費者信用生活協同組合 釜石事務所 ☎0120-101-965

住田のすまい

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産 ありすぽーく

地産地消 生産農場

有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

食の運送から

住田交運

TEL46-2130代

貸切バスまで

合資会社 住田交運

〒029-2311 気仙郡住田町世田米日向2-2 TEL 0192-46-2130

COOP いわて

こんにちは！いわて生協です！

お家で買い物

個人宅配

はじめませんか

◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。
◎配達料が安くなる個配優遇制度
子育てサポート・高齢者優遇
介護者優遇・障がい者優遇
があります。(240円→100円)

☎ 0120-263-957 (通話料無料)

いわて生協けせんセンター 大船渡市盛町字馬場23-5

